

東日本大震災復興祈念公園検討会議 開催概要

○日 時：平成24年3月16日（金） 15：00～16：00

○場 所：4階幹部コーナー会議室1

○出席者：津島国土交通大臣政務官、加藤都市局長、阪口復興庁参事官、
小野寺岩手県県土整備部技監、遠藤宮城県土木部次長、重野福島県土木部技監

○概 要：

【津島国土交通大臣政務官挨拶】

- ・本日は前回の検討会議でいただいたご意見等を踏まえ、震災復興祈念公園のあり方について論点整理を行った。忌憚のない意見交換を行いたい。

【資料説明】

- ・事務局より、これまでの検討状況、復興祈念公園のあり方に関する主な論点、及び説明資料について説明。

【主な意見】

（岩手県）

- ・国と地方が連携して検討する復興祈念公園は是非国で整備して欲しい。地元としても精一杯協力するので、国と一緒に国民全体の心の支えになるような公園にしていきたい。

（宮城県）

- ・公園という枠にとらわれないのであれば、津波被害を伝承していくための教育・研修機能などを持った施設の整備をしっかりと進めていかなければならないと考えている。

（福島県）

- ・原発事故対応という特殊事情から、慎重な対応にならざるを得ない状況である。
- ・一部地域では津波防災緑地の検討などを進めている。

（その他の意見）

- ・今回の論点整理を踏まえ、国及び被災3県において連携しながら検討を進めることが必要。

【津島国土交通大臣政務官】

- ・本日提示した主な論点については、概ね共有できたと思われるが、各県それぞれ持ち帰ってまた御意見があればいただきたい。
- ・それらの御意見を踏まえ、有識者会議での検討内容を加えた上で、「震災復興祈念公園の基本的考え方」として取りまとめたい。